

日本レーザー・スポーツ医科学学会主催
JAPAN ASSOCIATION for LASER MEDICINE & SPORTS SCIENCE

特別講演会

「指導者の役割

～シンクロナイズドスイミングの選手を育成してきて～」

講師：**金子正子** 氏

公益財団法人日本水泳連盟監事
ナショナルチーム特別アドバイザー

日時：2013年12月7日(土)
15:00～16:30

場所：慶應義塾大学
日吉キャンパス
スポーツ棟2F

参加費：無料
(学生・塾外の方の来場歓迎)



プロフィール:

金子 正子 (かねこ まさこ)

1980年から1996年まで日本水泳連盟シンクロ強化部長。1996年から2009年まで日本水泳連盟初の女性理事・シンクロ委員長を務める。オリンピックでは84年ロサンゼルス五輪から96年アトランタ五輪までナショナルチームを率いて合計7個のメダルを獲得。00年シドニー五輪04年アテネ五輪では日本選手団の唯一の女性本部役員を務める。08年北京五輪では日本代表チームの監督を務め教え子の鈴木・原田組のデュエットがメダルを獲得。12年ロンドン五輪は日本水泳選手団のチームリーダーを務める。その他世界選手権、ワールドカップ等数多くの世界大会でヘッドコーチ、監督を務め小谷実可子をはじめ多くのメダリストを育成。文部大臣スポーツ功労賞、都民文化栄誉賞、第1回ミズノメントールゴールド賞、IOCスポーツオーダー賞等受賞多数。現在、日本水泳連盟監事、ナショナルチーム特別アドバイザー、日本オリンピック委員会コーチアカデミー講師、東京シンクロクラブ監督、東京家政学院大学客員教授、日本警察大学校特別講師などを務めている。

第17回日本レーザー・スポーツ医科学学会学術集会プログラム

(問い合わせ先：学会事務局・慶應義塾大学体育研究所内)

後援：慶應義塾大学教養研究センター

(学会・ワークショップ開催支援制度採択事業)